

土地改良事業計画書

1. 目 的

当地区は、高松市の南部中山間地帯に位置し、米作を中心に野菜などを組み合わせた複合経営が営まれているが、地区内の水路は底が転倒・土砂埋没などにより通水に支障があり、災害の危険性が高くなっている。今回、水路の改良と土砂の撤去を行うことにより、維持管理の節減と災害の防止を図る。

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所 在 高松市西植田町

(2) 地 積 1.3 ha 関係戸数 5 戸

(3) 現 況 当地区は、高松市の南部中山間地帯に位置し、米作を中心に野菜などを組み合わせた複合経営が営まれているが、地区内の水路は底が転倒・土砂埋没などにより通水に支障があり、災害の危険性が高くなっている。

3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は26aと零細で、生産基盤は未整備であるため、用排水路の整備により営農労力の節減を図る必要がある。
- ・ 水路を改修整備することにより災害を未然に防止するとともに、維持管理の向上を図る。
- ・ 周囲はみどり豊かな水田地帯であることから、環境との調和に配慮した整備に努める。

4. 主要工事計画

(1) 工事延長 6.0 m 起点：高松市西植田町 7109-2

終点：高松市西植田町 7109-5

(2) 規模及び構造

1号箇所 三面張水路、B=1.0m、H=1.05m、L=1.2m

2号箇所 ソケットフリューム1000型、B=1.0m、H=1.0m、L=4.0m

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和8年10月 / 日

完 了 令和9年3月3 / 日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理は、高松市西植田土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額(千円)	備 考
工 事 費	3,784	
用地買収補償費	0	
測 量 試 験 費	416	
工 事 雑 費	0	
事 務 費	0	
計	4,200	10a当りの事業費 323,077 円

(2) 資金計画

区 分	金 額(千円)	備 考
補 助 金	国 補 助 金	0
	県 補 助 金	2,100
	市 町 補 助 金	1,890
	小 計	3,990
地 元 負 担 金	受 益 者 負 担 金	210
	借 入 金	0
		農林漁業資金 利率 — % 償還期間 — 賦課基準 —
	小 計	210
計	4,200	

10. 事業効果

区 分	金 額(千円)
作 物 生 産 効 果	619
維持管理節減効果	65
走行費用節減効果	0
そ の 他	0
年 総 増 加 額 計	684
廃 用 損 失 額	0

n : 30 総合耐用年数
 T : 1 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i(1+i)^n / (1+i)^n - 1$
 建設利息率 : $0.05 \times 0.4 \times 0.065 \times T = 0.0013$
 農家負担率 : 0.05

$$\begin{aligned}
 \text{妥 当 投 資 額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 684,000 \div [0.0578 \times (1 + 0.0013)] - 0 \\
 &= 11,818,000 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

$$\text{投 資 効 率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 11,818,000 \div 4,200,000 = 2.81$$

※投資効率は基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

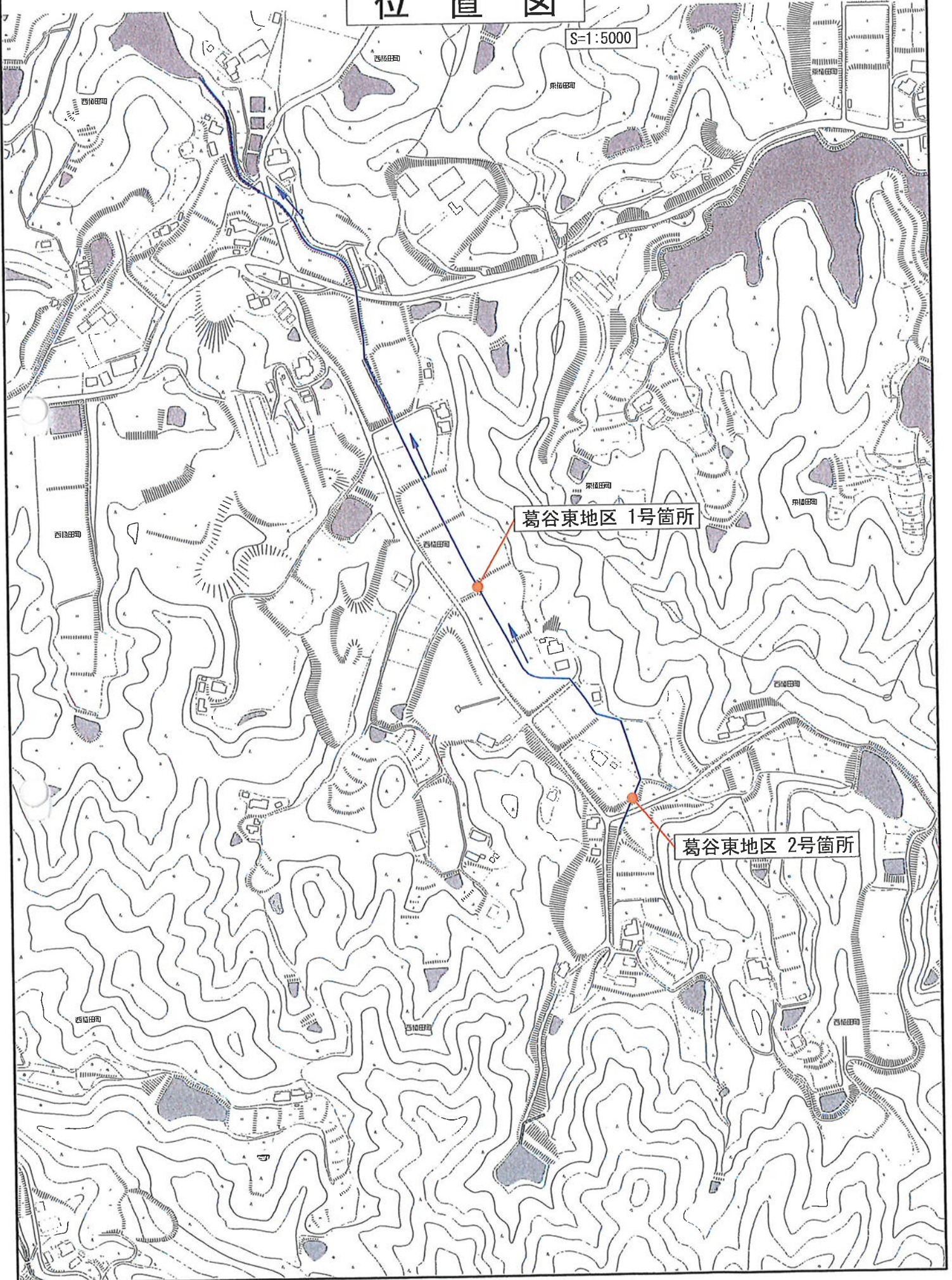
別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

位置図

S=1:5000



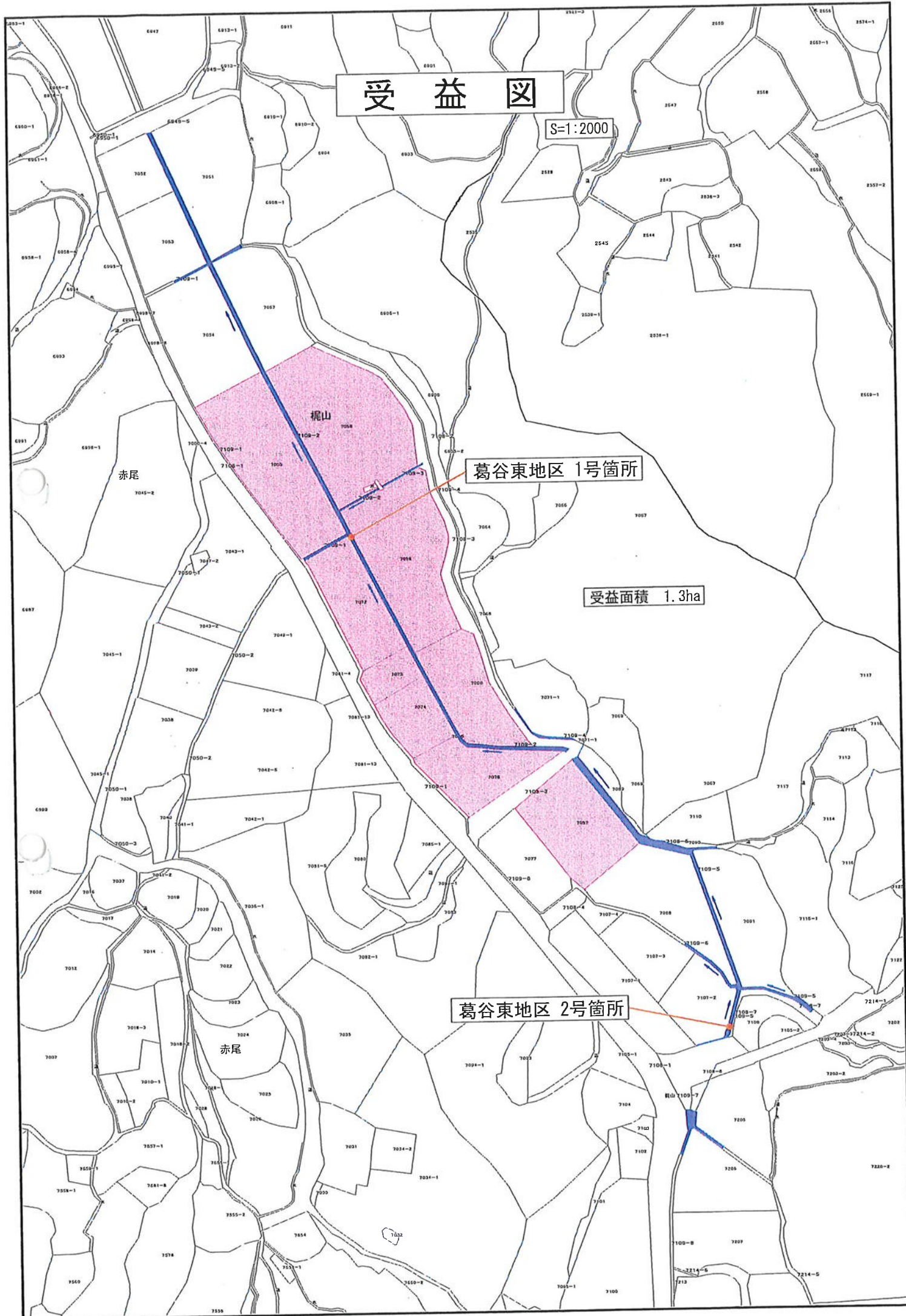
受益圖

$S=1:2000$

葛谷東地区 1号箇所

受益面積 1.3ha

葛谷東地区 2号箇所

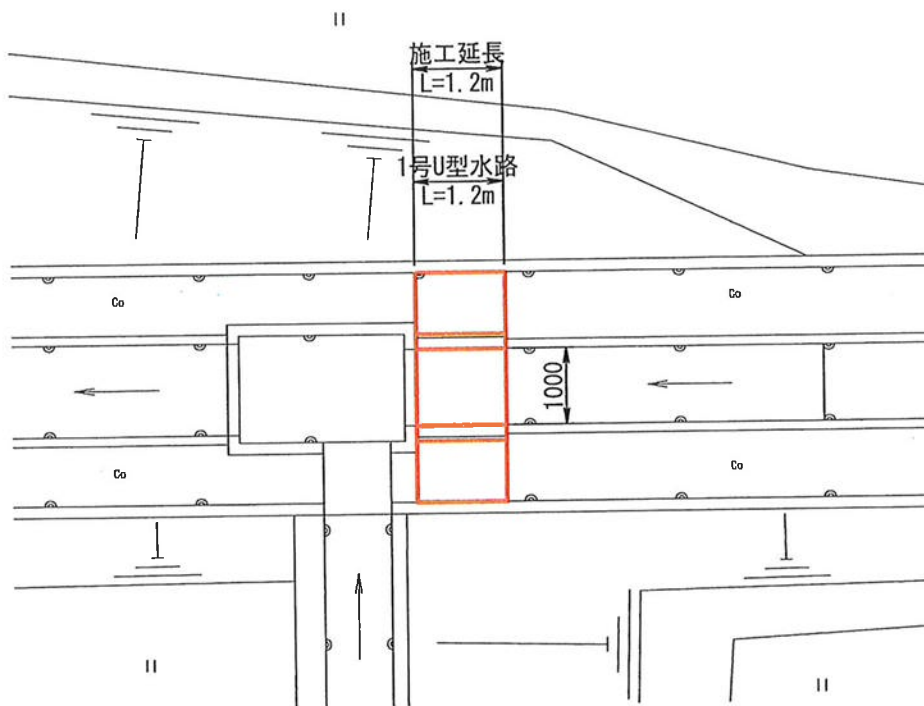


計画一般平面図

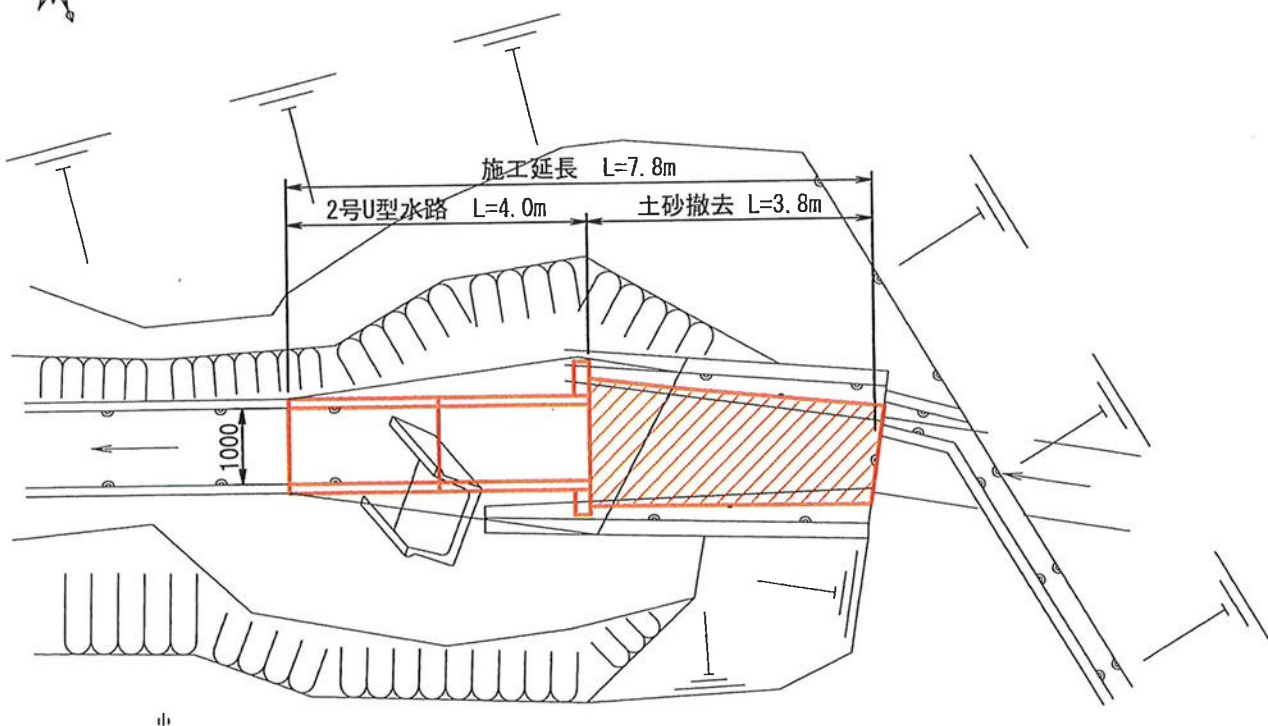
S=1:100



葛谷東地区 1号箇所



葛谷東地区 2号箇所



S=1:25

1号箇所 施工延長 L=1.2m

